



四 国 砥 部
えひめ

第72号
令和5年(2023)
2月1日発行

とべ 議会だより



寒くて寒くて冬眠中

12月定例会

- 給食費無料へ（補正予算） 2p
- 出産・子育て応援（委員会審査） 3～4p
- 表決結果一覧表 5p
- 6議員が町政を問う（一般質問） 6～11p
- 決算報告・ジップライン 12～13p
- 研修報告 14～15p
- 編集後記 16p

12月定例会

2億4,955万円

(一般会計・特別会計・企業会計)

12月1日から9日までの9日間開催し、契約の締結1件、条例の制定1件、条例の一部改正2件、補正予算6件を可決。町道2路線の認定、令和3年度各会計の決算10件を認定、人事案件4件に同意、請願1件は継続審査とした。

補正予算の概要

給食費無料へ (1～3月分)

- ・ 幼稚園、小・中学校給食費 2,308万円
- ・ 保育所の給食材料費 186万円
- ・ 砥部こども園給食材料費 45万円

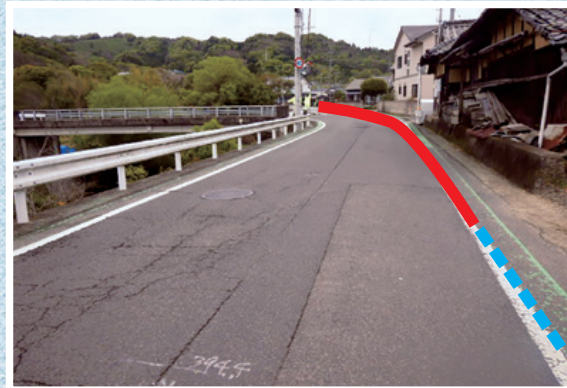
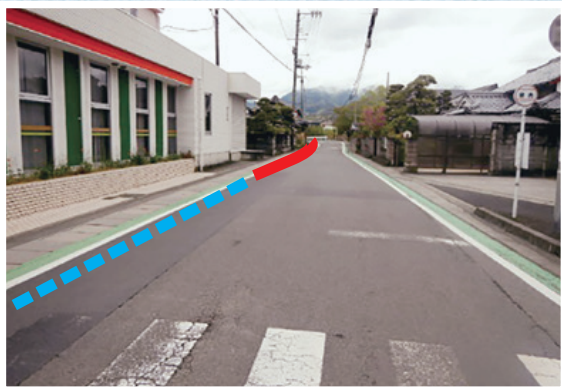


● 物価高騰対策支援 (給付金・補助金)

- ・ 子育て世帯 4,962万円
- ・ 住民税非課税世帯 4,387万円
- ・ 町内医療機関等 720万円
- ・ 町内の高齢者福祉施設 530万円
- ・ 町内の障がい者福祉施設等 220万円
- ・ 町内私立保育施設 88万円

● その他

- ・ 宮内地区(県道砥部伊予松山線)配水管布設替工事費 1,800万円



宮内地区(県道砥部伊予松山線)配水管布設替工事
赤…布設替 青…既設管

出産・子育て世帯を応援

◎令和4年度一般会計補正予算

高橋 出産・子育て応援金は、

妊娠・出産時期により支給額が異なるのか？

A 令和5年4月以降も継続予定で受給額は変わらない（令和4年4月～12月は出生届、令和5年1月～3月は妊娠・出生届で確認）。



松崎 保育所、幼稚園、小・中学校の給食材料費負担金免除で値上げは抑えられるか？

A 新型コロナウイルス活用で食料高騰分はカバーできる。来年度以降の見直しは検討する。

佐々木(公) 私立認定こども園や町外公立保育所の入所者増加要因と待機児童数は？

A 待機児童が流れたのではなく、転入等によるもの。現在の待機児童は30人程度。

高橋 産後ケア事業の利用状況と利用者の感想は？

A 利用者は多く、助産師に困りごとや不安を相談できるため好評である。

西岡 待機児童増加は何歳児か、また待機の原因は？

A 住宅開発による麻生校区の0歳児で、原因は保育士不足。

◎令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算

松崎 出産育児一時金の申請見込み数は？

A 当初12件に対し、9月までに10件の申請があり、8件の不足を見込んでいる。

◎令和4年度介護保険事業特別会計補正予算

日野 介護予防ケアマネジメント委託料は、地域包括支援センターに対するものか？

A 別事業者に対する委託料である。

◎その他

佐々木(隆) 国保診療所にマイナンバーカード読取機は？

A 設置予定である。



カード読取機

柿本 民間の認定こども園開設にあたり、保育士の虐待や通園バス内への置き去り防止について対応は？

A 県と町の定期監査で指導し状況を確認する。

山口 議会改革の取り組みで、タブレットを推進しているが、現状は？

A 来年度導入予定である。

○請願審査

「学校給食の無償化を求める請願」（継続審査）

令和4年度補正予算

— 主な項目 —

◆ 一般会計 ◆

○ 民生費

- ・施設負担金（幼稚園・こども園・保育所） 1532万円
- ・備品購入費（福祉施設空気清浄機） 154万円
- ・扶助費（障がい者タクシー利用助成） 132万円

◆ 国民健康保険特別会計 ◆

- ・出産育児一時金 336万円

とべの館売店売上は

順調に増加

◎ 砥部町道路線の認定

原案のとおり可決

条例の制定・一部改正

◎ 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

原案のとおり可決

◎ 職員の定年等に関する条例

平岡 定年延長によって新規採用が抑制され、組織の活性化が妨げられるのでは？

A 短時間勤務の選択や、自主退職する職員の補充が想定されるので、定員適正化計画と合わせて、職員の年齢構成等にゆがみが生じないよう柔軟に検討していく。

三谷 60歳到達後の給与水準は7割を維持するところがあるが、勤勉手当はどのくらいか？

A 月例給をベースにその時の支給率を掛けるが、勤勉手当も3割少なくなる。

◎ 職員の給与に関する条例

原案のとおり可決

◎ 令和4年度一般会計補正予算

木下 高野池防災広場整備事業について、起業地の土地鑑定委託料70万円とあるが、進入路部分予定地の地権者との交渉は進んでいるのか？
A 池を広場にするには進入路が必要となるため、地権者と交渉を行っている。



高野池位置図



とべの館

◎ 令和4年度とべの館特別会計補正予算

木下 商品仕入にかかる賄材料費の不足は、動物園の入園者増加が要因と思われるが、令和4年度の売上予想は、補正後の売店収入の計4070万円を見込んでいるのか？
A そのとおりである。

◎ 令和4年度下水道事業会計補正予算

原案のとおり可決

◎ 令和4年度水道事業会計補正予算

原案のとおり可決

令和4年度補正予算

— 主な項目 —

◆ 一般会計 ◆

○ 総務費

・ 県議会議員選挙費 387万円

○ 農林水産業費

・ 高野池防災広場整備事業に伴う土地鑑定委託料 70万円

○ 商工費

・ 砥部焼伝統産業会館商品仕入費 173万円

○ 土木費

・ 道路維持費 520万円

◆ とべの館特別会計 ◆

○ 賄材料費

・ 商品仕入費 700万円

◆ 下水道事業会計 ◆

・ 浄化槽保守点検料

△ 1100万円

◆ 水道事業会計 ◆

・ 県道砥部伊予松山線配水管布設替工事 1800万円

令和4年

議案等議員別表決結果一覧表

第2回臨時会

【会期 10/21】

番号	件名	1 高橋 久美	2 日野 恵司	3 木下 敬二 郎	4 原田 公夫	5 柿本 正	6 東 勝一	7 佐々 木公 博	8 小西 昌博	9 佐々 木隆 雄	10 松崎 浩司	11 大平 弘子	12 西岡 利昌	13 山口 元之	15 平岡 文男	16 三谷 喜好	議決 結果	議決 日
議案 第41号	令和4年度砥部町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	可決	10月 21日

第4回定例会

【会期 12/ 1～12/ 9】

番号	件名	1 高橋 久美	2 日野 恵司	3 木下 敬二 郎	4 原田 公夫	5 柿本 正	6 東 勝一	7 佐々 木公 博	8 小西 昌博	9 佐々 木隆 雄	10 松崎 浩司	11 大平 弘子	12 西岡 利昌	13 山口 元之	15 平岡 文男	16 三谷 喜好	議決 結果	議決 日
認定 第1号	令和3年度砥部町一般会計決算認定について																	
認定 第2号	令和3年度砥部町国民健康保険事業特別会計決算認定について																	
認定 第3号	令和3年度砥部町後期高齢者医療特別会計決算認定について																	
認定 第4号	令和3年度砥部町介護保険事業特別会計決算認定について																	
認定 第5号	令和3年度砥部町とべの館特別会計決算認定について																	
認定 第6号	令和3年度砥部町とべ温泉特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	認定	12月 1日
認定 第7号	令和3年度砥部町農業集落排水特別会計決算認定について																	
認定 第8号	令和3年度砥部町浄化槽特別会計決算認定について																	
認定 第9号	令和3年度砥部町公共下水道事業会計決算認定について																	
認定 第10号	令和3年度砥部町水道事業会計決算認定について																	
議案 第42号	J A えひめ中央宮内集荷場解体工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○		12月 2日
議案 第43号	砥部町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
議案 第44号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
議案 第45号	砥部町職員の定年等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
議案 第46号	砥部町職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○		
議案 第47号	令和4年度砥部町一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決	
議案 第48号	令和4年度砥部町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
議案 第49号	令和4年度砥部町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
議案 第50号	令和4年度砥部町とべの館特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
議案 第51号	令和4年度砥部町下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
議案 第52号	令和4年度砥部町水道事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
請願 第3号	学校給食の無償化を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	継続 審査	
同意 第2号	砥部町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
同意 第3号	砥部町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		
同意 第4号	砥部町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	同意	
同意 第5号	砥部町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		

(○：賛成)

台湾新北市鶯歌区との友好交流協定を

(※日本語読み)



柿本 正 議員
かきもと ただし

町長／交流の深まり、機運の高まりが重要



鶯歌高級工商交流会

鶯歌区は今から10年前に砥部焼の陶工が派遣され、絵付け技術など窯業の近代化を推進し、今日に至っている。2017年に松山南高校と台湾で唯一の陶芸専門学科を有する鶯歌高級工商職業学校が姉妹校提携を結び、砥部分校との相互交流が始まっている。焼き物文化を軸とした友好交流協定の締結を目指す考えは。

柿本



オンライン絵付け交流

松山南高校や砥部分校、砥部焼販売協同組合による交流が進んでいることは承知している。組合主催のオンライン交流にも何度か参加し、本町のPRもさせていただいた。陶磁器を通じた文化交流の広がりには、大変意味深いものと感じている。友好交流協定については、自治体同士が締結するものであることから、お互いのメリッ

町長

トと成果が求められ、何より民間レベルでの交流の深まり、機運の高まりが重要であると考えている。今後の動向を見極め、鶯歌区の意向を確認した上で検討していきたい。

空き家にIT企業等の誘致を

町長／補助事業の創設を検討

空き家実態調査によると、目立った破損は認められない家屋が231戸ある。町内には光ケーブルも整備されている。家賃の高い都会にオフィスを構えているIT企業等に、空き家を活用したサテライトオフィス開設を働きかける考えは。その取り組みとして、費用の支援や空き家情報をホームページ等で発信する考えは。

柿本

町長

本町の空き家対策については、平成30年に策定した砥部町空家等対策計画に基づき実施しており、建設課を総合窓口として、所有者等からの問い合わせに対応している。引き続き住環境も含め、ホームページ等でも情報を発信していきたい。また、IT企業に対するサテライトオフィスの開設の支援について



空き家活用の一例

は、来年度の新規事業として、IT企業に限らず、サテライトオフィス開設に係る補助事業の創設を検討している。今年度は砥部町空家等対策計画の見直しを行っているところであり、空き家等を地域の資源と捉え、利用する企業との連携も図りながら、地域の活性化に向けた活用に取り組んでいきたい。





たかはし くみ
高橋 久美 議員

AEDに三角巾の配備を

町長／三角巾と使用説明書を備え付ける



AEDと三角巾

高橋

AED使用時に、傷病者が女性の場合、直接ハッドを胸に貼り付けるのがためらわれる場合がある。三角巾を使えば、肌を覆うことができるほか、プライバシーに配慮して迅速な救命活動につなげられ、骨折部位の固定や止血にも活用できる。心肺蘇生は1分1秒を争うため、AED使用をためらわないよう、三角巾を配備しては。

町長

三角巾はコロナ禍における心肺蘇生の際の感染症対策として、傷病者の口・鼻を覆う代用品としても利用できる。町内の公共施設に設置する39台のAEDケース内に、早期に三角巾と使用説明書を備え付けたい。また、消防署が行う救命講習においても三角巾の使用方法を周知し、AEDの効果的な利用とさらなる救命率の向上に努める。

起立性調節障害への取り組みは

教育長／特徴や対応策の周知、

理解促進に努める

高橋

「朝なかなか起きられず、めまいや吐き気で学校に行けない」「午後は回復するが翌朝も起きられない」といった、怠けやサボリではないが理解されにくい不調に「起立性調節障害」があり、不登校の約4割がこの疾患であるといわれている。この疾患への理解と早期診断につなげる環境づくりへの取り組みは。

教育長

本町においても本疾患と診断されている、または同様の症状がある児童・生徒は数名確認されている。学校では、保護者からの申し

教育長

ご指摘の相談支援事業所から包括支援センターや学校関連につなぎ、連携して対応する。

高橋

出により支援の必要性を把握した場合、担任や養護教諭が情報を共有し、保健室での休養や登校時間の調整など、体調に合わせた学校活動が行えるよう措置を講じている。保護者や医療機関とも認識を共有し、寄りそった支援が行えるよう、本疾患の特徴や対応策を周知し、教職員の理解促進に努める。

NPO法人「ぽっか

ぽか」や「ぶちすてっぷ」のような、学校以外で気軽に相談できる環境づくりが必要では。



あいサポート運動の取り組みは

町長／理解促進に努める



三谷 喜好 議員

三谷

障がいのある人が困っている時に、周囲の人が必要な配慮を理解して手助けを実践することにより、障がいのある人が暮らしやすい地域社会（共生社会）を作っていく「あいサポート運動」が始まっているが、

- ① 物理的バリア
- ② 制度的バリア
- ③ 文化・情報面でのバリア
- ④ 意識上のバリア

について、本町における現状は。

町長

① 公共施設のバリアフリー化の促進や障がい者が行う住宅改修費の助成。



ヘルプマーク



② 正職員の障がい者雇用の促進や、町営観光施設等における障がい者の入館料等の減免拡大を検討。

③ 手話通訳者の派遣や防災行政無線内容のメール配信サービスなど必要な情報を提供。

④ 人権教育基礎講座の開催や周囲の人に適切な配慮や支援を求めることができるヘルプマークの普及。

教職員の負担軽減は

教育長／多様な支援に取り組みたい

三谷

長期欠席児童・生徒は全国的に増加傾向にあり、中には理不尽な要求や苦情を繰り返すケースもある。それらの対応に迫られ、本来支援を必要とする子どもたちに目が行き届かなくなり、対応にあたる現場は苦勞している。子どもたち全員に目が行き届くように、行政支援員や教員ＯＢなど、違った支援を仰いではどうか。

教育長

学校を取り巻く環境は複雑化・多様化し、教員に求められる役割が拡大しており、長時間労働や負担増の実態は看過できない状況になっている。長時間労働

三谷

働の改善はもとより、教員の職の魅力を高め、子どもと向き合う時間を確保し、教育の質を向上させることが重要と考える。

教育長

毎日早朝から出勤している教員もいるが、できるだけ負担を少なくすることも教育委員会の仕事ではないか。

責任を過度に気にしてしまふことで、教職員が必要以上に委縮してしまい、適切な指導の妨げにもつながりかねない。学校現場や教育委員会でも誠心誠意対応しているが、限界もある。多様な支援を念頭に置いて取り組みたいと考えている。

三谷

※インクルーシブ教育について、該当する人はいらるのか。

教育長

該当する児童・生徒はいるが、適切に指導、対応をしている。

※インクルーシブ教育とは
国籍、貧富の差、障がいのあるなしに関わらずすべての子どもたちが一緒に学べる教育





さ さ き たか お
佐々木 隆雄 議員

補聴器購入に助成を

町長／現時点では考えていない

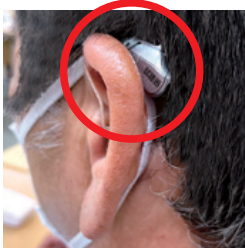
佐々木(隆)

補聴器購入の助成は10月31日現在、全国14市区町村で実施されている(全日本年金者組合大阪府本部調べ)。本町でも補助制度を導入しては。また、町の健康診断に聴覚検査を追加してはどうか。

町長

身体障害者手帳が付されていない人への助成は、現時点では考えていないが、聴力の低下は会話機会の減少や認知機能の低下を招いてしまう。他市町での助成制度の内容及効果について、引き続き調査していく。

聴覚検査の追加については、生活習慣病の



補聴器

予防と早期発見等を目的に国に準じた健診を実施しており、新たに実施する予定はない。

佐々木(隆)

東京都港区では、上限13万7000円で購入助成をしている。本

「砥部焼博士ちゃん」

育成を

教育長／事業化に向けて検討

佐々木(隆)

砥部焼陶芸塾生の卒業後の進路や町への貢献度など、具体的な内容や今後の計画は。

また「とべの里冒険クラブ」活動に、砥部焼に特化した「砥部焼博士ちゃん」育成に向けた取り組み導入を検討できないか。

町長

砥部焼陶芸塾の卒業生61人のうち、44人は

町でも補助を求める署名活動が始まっており、早期の実施に向けて検討してほしい。

町長

国の動向を見極めながら、他市町とも連携して検討する。

窯元従事者のほか、別の仕事をしながら創作活動が続け、17人は単独または共同で窯元として開業している。技能の継承や業界への貢献は非常に大きく、今後新たな伝統を築き砥部焼を盛り上げてくれると期待している。

「砥部焼博士ちゃん」はご当地検定のようなものと理解しているが、野外体験活動事業

教育長

冒険クラブでカレー作りおいしくできたかな



冒険クラブでカレー作りおいしくできたかな

町職員増 必要では

町長／柔軟に対応

佐々木(隆)

- ①職員人数上限設定の基準は。
- ②会計年度任用職員数が平成27年度233人から令和3年度303人と増えている。職員数増が必要では。
- ③来年度以降の女性幹部職員登用計画は。

町長

①定員適正化計画により、常勤職員数の適正化を図り上限を設定。②会計年度任用職員の増加要因は、学校生活支援員や児童クラブ補助員、待機児童解消に向けた保育士の増員が主であるが、柔軟に対応。

③令和6年度までに一般行政事務の管理職に占める女性の割合を10%以上とすることを目標としており、女性職員の活躍推進に今後



介護保険料の値上げは

町長／様々な意見を聞き判断する



ひのけいじ 議員
日野 恵司

日野

本町の高齢化率は34%で超高齢化が進んでいる。このような中、団塊の世代が75歳以上となる2025年以降、介護保険事業は極めて深刻化することが予想される。

①地域支援事業におけるボランティア組織の取り組み状況は。

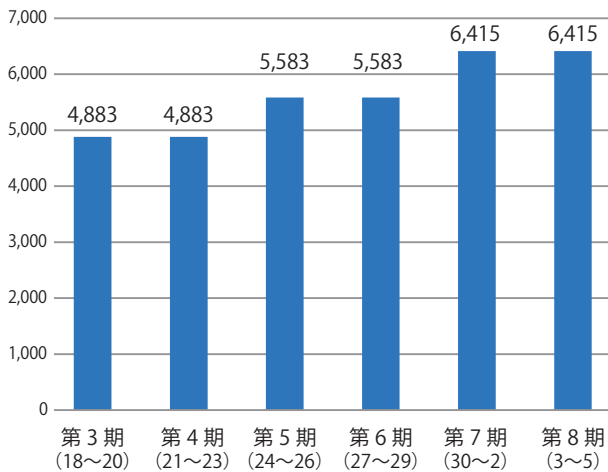
②令和6年度からの介護保険料の値上げはあるのか。

町長

①地域支援事業は、住民やNPO団体、ボランティア団体等、様々な担い手や専門職による支援体制を整備し、その人にあつたサービスを提供することが重要である。そこで本町では、アクティブシニアボランティア養成講座を開催し、その人たちを中心に41地区で活動を行っている。

②3年に1度の介護保

砥部町介護保険料（標準月額）の推移



日野

令和2年度、3年度の決算は黒字であり、介護保険運用基金にも余裕があることから、据え置きが妥当だと考えている。このような内容を踏まえ、策定委員会において十分検討してほしい。

介護福祉課長

41団体のうち25団体については負担している。残りの16団体は任意団体なので、今後調整をしながら補填できるように進める。

日野

団体や個人が活動する場合の保険については、町が負担しては。

除給付費の報酬改定や介護サービスの利用増加等を踏まえ、介護保険料の改定は、砥部町介護保険事業計画等策定委員会への諮問やパブリックコメントなど、様々な意見を調整したうえで判断する。

公共施設予約システムの導入を

教育長／来年度予算化する

日野

公共施設や学校施設の利用には、施設窓口で申請を行い、料金を支払うのが一般的であるが、利用者は数回窓口に行くことに不便さを感じている。現在県と20市町においてDX協働宣言による取り組みを進めているが、この一環として公共施設予約システム導入を検討してはどうか。

教育長

事務の効率化と住民サービスの向上を図るため、社会体育施設等の予約システム導入は懸案事項であったが、県から共同利用の提案があった。本町でも当該システム導入について予算化を検討。

日野

共同利用する際には県は決済機能を導入することになっているが、本町は導入するのか。

教育長

当初の段階では課題が多いため導入はできないが、将来的には検討をする。





はらだ きみお
原田 公夫 議員

物価高騰対策への取り組みは

町長／子育て世帯、非課税世帯を支援

原田

食品や日用品など生活必需品の値上がりが続いており、対策として、子育て世帯や住民税非課税世帯を対象に給付金等を支給する自治体、インフレ手当を支給する企業もある。賃金の上昇もなく支援対象とならない一般家庭も多くあり、支出のみ増大しているのが現状である。今後の一般家庭に対する物価高騰対策は。

町長

18歳以下の子どもに1人あたり1万5000円を支給する「子育て世帯への臨時特別給付金事業」、3カ月の給食費支援、保育事業者への「応援金事業」などにより、保護者の負担軽減を図る。また、住民税非課税世帯には5万円の給付を行っているが、さらに町単独で1万5000円の追加給付を行う。

原田

町で支援を行っているプレミアム商品券の第5弾を発行してはどうか。

町長

国・県の予算的な支援や、新型コロナウイルス感染症の感染状況、経済情勢などを見極め、必要な時期に検討していきたい。



プレミアム商品券（第4弾）

小・中学生の不登校の現状と対策は

教育長／家庭との連携を図り

改善へと導きたい

原田

文部科学省が公表した「問題行動・不登校調査」の結果によると、2021年度に30日以上登校せず「不登校」とされた小・中学生は2万4940人で過去最多、県内でも419人増の2233人であった。原因はコロナ禍による心身の不調やストレスが影響しているとの分析もある。本町の現状と対策は。

教育長

本町においても令和元年度以降、不登校児童・生徒は増加傾向である。

基本的な方針として、「学級担任を中心に学校と児童・生徒及

び家庭との連絡を適切にさせないこと」「保護者と話し合っ取り組みを進め、一方的にならないようにすること」「スモールステップで急がず児童に寄り添いながら改善を目指すこと」この3点を挙げていくが、家庭との連携が一番重要だと考える。そのため、電話連絡、計画帳、タブレット

の利用や、家庭訪問または個別面談の実施など、家庭とのパイプを保つことに注力している。また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーにより多様なケースへの対応に取り組んでいる。保護者の考え方を尊重しながら家庭との連携を図り、改善へ導きたいと考えている。



相談室（砥部中学校 2階）





令和3年度の決算審査を9月28日・30日、10月4日に開催しました。その結果、各会計ともに適正に執行されていると認められ、12月1日の本会議にて承認されました。

令和3年度の主な事業を振り返ってみました



庁舎屋上防水工事

2,019 万円



宮内小学校大規模改修

1 億 7,383 万円



橋修繕工事（5 橋）

3,499 万円



赤坂泉公園更衣室改修工事

87 万円



自動水栓設備事業（各小学校）

1,955 万円



東京オリンピック・パラリンピック
聖火リレーフェスティバル

219 万円

とべもり ジップライン

12月9日、本会議終了後、議員有志（10人）と町長他が、こどもの城からとべ動物園の間にあるジップラインを体験しました。地元にある施設であり、楽しい体験ができました。

当日は少し肌寒かったものの、風景を楽しみながら滑走しました。

スタート前
少し緊張
しています



いざ出発!!



来園者の方が
記念に撮影中



素晴らしい
風景



令和4年第2回臨時会

10月21日

- 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業 1億4,197万円
住民税非課税世帯・家計急変世帯への給付金
1世帯5万円×2,800世帯
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 3,827万円

アンテナショップ



アンテナショップ砥部町
渋谷区神宮前にあるアンテナショップを視察。外国人を含めた多くの顧客で賑わっており、砥部焼の人気の高さを実感した。夜は東郷記念館で開催されたレセプションに出席し、砥部町出身で東京に在住されている皆さんとの親睦を深めた。

豊洲市場青果卸売市場
東京シテイ青果(株)の職員の方に、市場内の競り状況及び機械設備などを案内していただくと共に、同社鈴木社長のお話をお聞きすることができた。今後は、食料安保障の考え方が必要とのお話が特に印象に残った。



豊洲市場

日本補聴器販売店協会
○音を取り戻し社会参加へ
個人の難聴への理解が重要である。高額な商品のため、自治体の支援があれば装用率が上がり、認知症の予防にもつながる。
公民連携事業(オガールプロジェクト)
○民間に委ねる勇気があるか
人口3万人の紫波町で、町の再開発事業として、公民一体となって塩漬けの町有地再生に取り組み、完成した集合体である。
○町づくりは不動産の価値の向上
人が集まればサービス産業が発生し、活気が生まれ、高い不動産でも購入される。不動産価値の向上は結果、町の税収アップにつながる。



オガールスペース (岩手県紫波町)



荒浜小学校

東日本大震災11年後の様子
○町が消え、救助までの27時間の恐怖
2011年3月11日14時46分、東北地方太平洋沖地震が発生した。M9という国内観測史上最大規模の地震である。視察した仙台市荒浜小学校は海岸から700mの所にあり、近くには800世帯の集落があったが、地震発生1時間後に津波が押し寄せ、集落は跡形もなく消えていった。自然の恐ろしさである。避難民320人が孤立した。地震発生から27時間後全員避難することができた。子どもたちにとっては恐怖の27時間となった。

議会広報常任委員会 (11月8日～10日)



美咲町にて研修

岡山県美咲町
議会広報特別委員会

美咲町では、補正予算、委員会審査など、堅苦しい数字を並べるのではなく、行政用語や難しい熟語は使わず、絵コンテなどを用いて目をひくような配置作りを行っていた。一般質問は、質問の意図が分かりやすいよう、質問者自身がまとめていくとのことだった。

視察で良いと思ったことは取り入れて、読みやすい議会だより作りを心がけたい。

鳥取県大山町
議会広報常任委員会

委員は議会だより編集の際、集まる前にタブレット端末を活用して目を通していき、効率よく編集作業を進めていた。一般質問も、質問者自身がタブレットで編集しているとのことであった。

町民に興味を持ってもらえるように、視察研修で良いと思ったことは取り入れ、表紙や見出し、レイアウト、写真など様々な工夫をしていた。

研修内容を生かした議会だよりに取り組みたい。



大山町にて研修

議会運営委員会 (11月16日～18日)



北栄町にて研修

鳥取県北栄町
〇風力発電を利用し脱炭素社会を

平成17年度に約27億円を投資して9基の風車を建設し、「二酸化炭素の削減・エネルギーの地産地消」等、地域の特性を利用した風力発電に取り組んでいる。

売電利益(年間約2億円)を活用して住宅省エネ改修補助金を設ける等、町全体で地球に優しいまちづくり積極的に取り組んでいた。

鳥取県美郷町
〇国保診療所の現状と課題

美郷町は人口4449人(令和3年3月末時点)で高齢化率(65歳以上)が47.6%と、人口減少と少子高齢化が進んでいる。

国保診療所の受診者及び診療収入は減少し、赤字運営が続いている。高齢化により往診を希望する住民も多いが対応できず、町外の医療機関に往診および訪問診療を依頼しているとのことだった。

過疎地域での医療には限界があり、オンライン診療の導入等、検討する時期と感じた。



美郷町にて研修

「1年間ご愛読ありがとうございました」



最後の編集作業中

議会の活動を十分お伝えできたか心配です。

原田 公夫

手にとって読んでいただける議会だよりになっていただでしょうか。小西 昌博

専門用語を使わず写真が多くし、読まれる紙面を心がけました。佐々木公博

表情豊かな写真撮影を心がけました。いかがでしたか？ 高橋 久美

記事の内容と、読みやすさを中心に編集しました。日野 恵司

砥部町の未来のため今後とも頑張ります。木下敬二郎

3月
定例会

本会議 委員会

傍聴してみませんか

詳しくは議会事務局へ

☎ 962-2248

<https://www.town.tobe.ehime.jp/>

議会本会議をライブ中継しています。
砥部町ホームページからご覧ください。➡

発行 砥部町議会
編集 議会広報常任委員会
印刷 岡田印刷株式会社

発行者 議長 面岡 利昌
〒791-2195 愛媛県伊予郡砥部町宮内1392番地
TEL 089-1962-2248
FAX 089-1962-5473

編集後記

桜三里を過ぎると道路の両脇には一面の柿畑。ここは、「愛宕柿」の産地である。

軒下には、たくさん干柿。その光景は、冬の到来を告げる風物詩である。

1カ月ほどで甘い干柿のできあがり。元祖ドライフルーツの誕生である。（広報委員 日野）

